

海外留学支援制度(学部学位取得型) 2018-2019様式一覧

様式	用件	様式に添付する資料		提出時期	手引き掲載頁	
		派遣学生が準備する書類	留学先大学が発行する書類 (※和訳添付)			
様式A	誓約書	採用に係る誓約書			平成30年3月26日まで 〔郵送必着〕	9
様式B	健康診断書	健康状態の証明			平成30年3月26日まで 〔郵送必着〕	9
様式C	銀行口座届出書	奨学金等振込口座の設置・変更			平成30年3月26日まで 〔郵送必着〕	9
様式D-1	支援開始に係る届出書 (正規課程)	奨学金等の振込開始手続き ※準備コース終了後引き続き正規課程に進学する場合も必要	退職証明書(※該当者のみ)	入学許可書 在学証明書 履修証明書 学事暦(アカデミックカレンダー)	留学開始時 ※2・3月授業開始者については2月25日最終締切	12
様式D-2	支援開始に係る届出書 (大学入学準備コース)	奨学金等の振込開始手続き	退職証明書(※該当者のみ)	入学許可書 在学証明書 履修証明書 学事暦(アカデミックカレンダー)	留学開始時 ※2・3月授業開始者については2月25日最終締切	12
様式E	奨学金支給申請兼学修報告書	留学先大学で学業に従事していることを報告し、奨学金の支給を申請する			毎月の決められた期日まで	21
様式F-1	授業料支給申請書	機構への授業料支給申請			授業料の請求を受けたとき	22～
様式F-2	授業料計算書	様式F-1で申請する授業料の算出			授業料の請求を受けたとき	22～
様式F-3	授業料請求書(貼付用紙)	授業料支給申請の根拠資料		授業料請求書	授業料の請求を受けたとき	22～
様式F-4	授業料領収書(貼付用紙)	申請内容と納付内容が一致していることを報告		授業料領収書	授業料を納付したとき	22～
様式G	支援・採用辞退届	本制度による支援を辞退するとき	様式L(※学位取得断念による辞退の場合)		支援開始前又は支援期間中に本制度への採用を辞退するとき	34 35
		準備コース修了延期による採用取り消し	様式L		準備コースが当初の期間内で終了できないしないことが判明したとき	35
様式H	留学先国・地域一時不在届	留学先を一時的に不在にするたびに報告する		シラバス等、授業上の必要による渡航であることが分かる資料(※正規課程の授業により不在にする場合のみ)	留学先を不在にすることが分かり次第速やかに	35
様式I	支援期間変更届	・入学時期の変更等により支援期間を変更したい場合 ・早期修了等により期間を短縮する場合		・入学許可書等、留学期間がわかる大学発行の書類 ・修了見込み証明書等の書類	変更が生じ次第速やかに	35
様式J	各種変更届	①学部の変更等、留学計画に変更が生じた場合	・変更理由等の詳細(様式任意) ・提出済出願書類の変更部分に朱書き訂正したもの ・変更部分を反映した新たな出願書類	入学許可書等、変更内容がわかる大学発行の書類	入学許可書等、変更内容がわかる大学発行の書類	36
		②その他申請時の登録情報に変更が生じた場合	・提出済出願書類の変更部分に朱書き訂正したもの ・その他必要に応じて機構が提出を求めた書類		変更が生じ次第速やかに	37
様式K	留学状況年次報告書	学修状況の定例報告(年1回)		成績証明書(和訳添付)	学年終了時(次に新たな学年に進級するとき)	31
様式L	留学成果報告書	・準備コース終了時の成果報告 ・支援期間終了時の成果報告	学位取得/準備コース修了延期理由書(様式任意)(※該当者のみ)	学位記(写)/準備コース修了証(写) 成績証明書 (いずれも和訳添付)	・準備コース終了後1か月以内 ・支援期間終了後1か月以内	32 33
様式M	奨学金等受給証明書発行依頼	証明が必要な場合			支給対象者からの依頼に基づき、随時発行	38

採用者は、必ず平成30年3月26日までに本紙を機構宛に提出してください。

2018-2019様式A

西暦 2018年3月10日

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

氏名 機構 海子

個人番号 B1899999999

誓約書

- 1 私は、海外留学支援制度（学部学位取得型）留学生（以下、「派遣学生」という。）として、次の事項を守ることを誓約します。
- （1）この制度の目的を理解し、留学先大学における学則に従い、教育研究活動に専念すること。
 - （2）留学先の国・地域の法令、社会秩序等に違反しないこと。
 - （3）派遣学生の信用を傷つけ、又は不名誉となるような行為はしないこと。
 - （4）日本学生支援機構から支給される奨学金等の額を超えて必要とする経費については、自己の責任において支弁すること。
 - （5）留学先において債務を負った際は、自己の責任において弁済すること。
 - （6）留学先の国・地域の治安・状況によっては、機構が留学の中止・延期または帰国勧告を決定することがあるので、これらの事態等が生じることを理解し、機構の指示があった場合は速やかに応じること。その際、中止・延期または帰国勧告に伴い発生する違約金、追加費用等については派遣学生が負担すること。
 - （7）支援期間中は留学先での日本のPR等に協力し、支援終了後においても、留学経験を踏まえた社会貢献活動を行うこと。
 - （8）支援期間中及び支援終了後最低5年にわたって、状況調査をはじめとした本制度の各種フォローアップに協力するとともに、それ以降においても、機構から依頼があった場合には各種調査等に協力すること。
- 2 上記の事項に違反した場合、募集要項の申請資格に掲げる条件を備えなくなった場合、申請書類の記載事項に虚偽が発見された場合、留学目的達成の見込みがないと判断された場合、留学先大学において懲戒処分を受けるなど留学の中止が適当であると認められた場合は、派遣学生の採用取消し、奨学金等の支給停止を受け、機構より請求がなされた場合には、遵守しなかった時点からの奨学金等を返納することに異存ありません。

派遣学生、保護者ともに押印してください。

氏名 機構 海子

機
構
印

上記学生が、誓約の上、留学することを承認するとともに、上記学生の留学中の一身上に関わる事項について責任をもって保証いたします。

【保護者】

氏名 機構 太郎

機
構
印

続柄 父

〒 123-4567

住所 東京都江東区青海2-2-1

電話番号 03-5520-6014

（留意事項）

- ・機構は本誓約書を提出しない者に対し、派遣学生としての採用を取り消します。
- ・留学期間中の疾病、災害等に係る保障については、保険に加入する等、各自の責任において処置してください。
- ・派遣学生が誓約書に反したと機構が判断した場合は、当該派遣学生の実名等を公表することがあります。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず押印してください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

採用者は、必ず平成30年3月26日までに本紙を機構宛に提出してください。

保険医療機関が作成してください。なお、受診から6か月を有効期限とします。

2018-2019様式B

健康診断書

CERTIFICATE OF HEALTH (to be completed by the examining physician)

日本語又は英語により明瞭に記載すること
Please fill out (PRINT/TYPE) in Japanese or English

氏名
Name: _____
Family name, _____

年齢
Age: _____

1. 身体検査
Physical Examinations

(1) 身長
Height _____ cm

(2) 血圧
Blood Pressure _____ mm/Hg ~ _____ mm/Hg

血液型
Blood Type

A	B	O	RH	+
				-

脈拍
Pulse

 整 regular
 不整 irregular

(3) 視力
Eyesight: (R) _____ (L) _____
裸眼 without glasses 矯正 with glasses or contact lenses

色覚異常の有無
Color blindness

 正常 normal
 異常 impaired

(4) 聴力
Hearing: 正常 normal 低下 impaired

言語
Speech: 正常 normal 異常 impaired

2. 受診者の胸部について、聴診とX線検査の結果を記入してください。X線検査の日付も記入すること（6ヶ月以上前の検査は無効。）
Please describe the results of physical and X-ray examinations of applicant's chest x-ray (X-ray taken more than 6 months prior to the certification is NOT valid).



肺
Lung: 正常 normal 異常 impaired

心臓
Cardiomegaly: 正常 normal 異常 impaired

← Date _____
Film No. _____

異常がある場合
↓
心電図 Electrocardiograph:

正常 normal
 異常 impaired

Describe the condition of applicant's lung.

3. 現在治療
Disease Treated at Present Yes (Disease: _____) No

4. 既往症
Past history: Please indicate with + or - and fill in the date of recovery

Tuberculosis.....	<input type="checkbox"/> (. .)	Malaria.....	<input type="checkbox"/> (. .)	Other communicable disease.....	<input type="checkbox"/> (. .)
Epilepsy.....	<input type="checkbox"/> (. .)	Kidney Disease.....	<input type="checkbox"/> (. .)	Heart Diseases.....	<input type="checkbox"/> (. .)
Diabetes.....	<input type="checkbox"/> (. .)	Drug Allergy.....	<input type="checkbox"/> (. .)	Psychosis.....	<input type="checkbox"/> (. .)
Functional Disorder in extremities.....	<input type="checkbox"/> (. .)				

5. 検査 Laboratory tests
検尿 Urinalysis: glucose (), protein (), occult blood ()

赤沈 ESR: _____ mm/Hr, WBC count: _____ /cmm

貧血

Hemoglobin: _____ gm/dl, GPT: _____

anemia

6. 診断医の印象を述べて下さい。
Please describe your impression.

7. 受診者の既往歴、診察・検査の結果から判断して、現在の健康の状況は十分に留学に耐えうるものと思えますか？
In view of the applicant's history and the above findings, is it your observation his/her health status is adequate to pursue studies abroad?
yes no

日付
Date: _____

署名
Signature: _____

医師氏名

Physician's Name in Print: _____

検査施設名

Office/Institution: _____

所在地

Address: _____

採用者は、必ず平成30年3月26日までに本紙を機構宛に提出してください。

【記入例】

2018-2019様式C

入力必要箇所

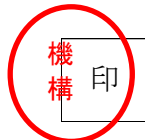
西暦 2018年3月10日

銀行口座届出書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B1899999999

氏名 機構 海子



連絡人（保護者）氏名 機構 太郎

海外留学支援制度（学部学位取得型）による奨学金及び授業料の支給については、下記の口座に振り込み願います。

記

(フリガナ) カイガイリユウガク アオミ シ
金融機関名 海外留学 銀行 青海 支店
(金融機関コード: 0000) 信用金庫 (店舗コード: 000)

預金種類 普通 預金

カナ名義は必ず記入してください。カナが不明の場合、振込ができません。

(フリガナ) キコウ ウミコ

口座名義 機構 海子

口座番号 0000000

- (留意事項)
- ・振込口座は、日本国内の本人名義の口座とします。
 - ・口座名義はフリガナがないと送金できません。フリガナを忘れず記入してください。
 - ・金融機関名：銀行／信用金庫の該当する方を○で囲んでください。
※ゆうちょ銀行の口座は、他の金融機関からの振込が可能な口座であり、他行からの振込用の店名・預金種目・口座番号を明記いただければ指定して構いません。ゆうちょ銀行口座番号（記号・番号）のままでは振り込むことができません。
 - ・金融機関コード：4桁の数字からなるコードを必ず記入してください。
 - ・店舗コード：3桁の数字からなるコードを必ず記入してください。
 - ・預金種別：普通・当座・貯蓄・その他のうち該当するものを記入してください。
 - ・口座名義：カナ名義も必ず記入してください。カナ名義がないと送金することができません。
 - ・口座番号：口座番号は7桁数字です。お間違えのないよう記入してください。
 - ・氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

入力必要箇所

西暦 2018年 9月 15日

独立

【重要】本手続きが完了するまで、奨学金等を送金できません。記入の漏れや誤り、添付資料に不備や不足がある場合は受理できないので注意してください。

氏名 機構 海子
個人番号 B1899999999

支援開始に係る届出書(Ⅱ)

以下のとおり支援開始に必要な留学情報を届け出ると

必ず該当にチェック(■)してください。この項目に問題がある場合は、機構に速やかに連絡してください。

なお、応募申請時に記載した以外の大学で支援を受けるためには、再審査の上、承認を得る必要があります。

- 1. 留学先大学 □ 第1希望 ■ 第2希望 □ 第3希望
□ 上記以外(再審査承認済) ※再審査が

(1) 大学・学部名(日本語): ジャックソン大学 教養学部

(2) 留学先の国・地域名及び都市名: アメリカ合衆国・ニューヨーク市

(3) 支援期間の変更有無: ■ なし □ あり(期間変更の届出済み)

支援期間: 西暦 2018年 10月 ~ 西暦 2022年 9月
※第1希望の場合は、採用通知に記載された期間を記載してください。
※第2・第3希望の場合は、応募申請時の期間を記載してください。

■ 支援期間には、語学研修(ESLコース)や入学ガイダンス等の期間は含まれず、正規課程の授業開始日以降の期間です。

(4) 学事日程等の状況

※2. (3) 学年暦と一致します。なお、機構で確認の上、支援期間を修正することがあります。

・開始日(学位取得のための正式な課程の授業開始日): 2018年10月5日
・学期の詳細:
例) 入学前語学研修 (2018年8月~9月)
正規課程4学期制
① 2018-19秋(2018年10月~12月)
② 2018-19冬(2019年1月~3月)
③ 2018-19春(2019年4月~6月)
④ 2018-19夏(2019年7月~9月) ※授業履修は必須ではない
・授業料納付時期:
例) 通年一括納付。但し2回に分割可。
2018年10月に秋・冬分納付予定

【重要】
本手続きには、正規課程に無条件入学許可を得たことを証明する公式文書が必要です。大学が所定の入学許可書を発行していない場合には、本手続きのために、文書の発行を依頼してください。
なお、Eメールや、教員が作成したレター等は、公式文書とはみなされません。

2. 添付資料(※和訳も添付すること)

(1) 入学許可書(無条件入学許可を証明する公式文書)
■ 本紙に添付しました

(2) 在学証明書(在籍予定期間・取得予定学位・履修証明書)
■ 本紙に添付しました

※以下2月・3月支援開始者のみ選択可。
□ 在籍期間に記載された入学許可書を添付しました。在学証明書・履修証明書については後日提出します。(提出予定日: 月 日頃)

(3) 学年暦(アカデミックカレンダー)
■ 本紙に添付しました

(4) 退職証明書(※該当者のみ)
■ 該当なし □ 本紙に添付しました

(留意事項)

- ・本紙の提出確認がない場合、奨学金の支給開始ができませんので、注意してください。
・必要書類が全て提出されたことを確認してから支援を開始します。書類の提出時期によっては、授業開始月に奨学金を支給できない場合がありますが、その際は後日まとめて支給します。
但し、年度最終締切(2月下旬)までに申請が完了しなかった場合は、当該年度3月分までの奨学金は支給できませんのでご注意ください。
・2・3月支援開始者については、入学許可書の提出により支援の開始が可能です。但し、後日在学証明書・履修証明書を提出する必要があるため、その際支給対象でないことが判明した場合は奨学金を返納していただく可能性があります。また、申請締切日にご注意ください。
・支援期間等の変更については、必ず承認を得た上で本紙を提出してください。

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

氏名 機構 海子
個人番号 B1899999999

支援開始に係る届出書(大学)

以下のとおり支援開始に必要な留学情報を届け出ると

必ず該当にチェック(■)してください。
この項目に問題がある場合は、機構に速やかに連絡してください。
なお、応募申請時に記載した以外の機関で支援を受けるためには、再審査の上、承認を得る必要があります。

1. 留学先機関 第1希望 第2希望 第3希望
 上記以外(再審査承認済) ※再

(1) 名称(日本語) : ジャック大学予備教育

(2) 留学先の国・地域名及び都市名 : 英国・ロンドン

- (3) 支援期間の変更有無 : なし あり(期間変更の届出済み)

支援期間 : 西暦 2019年 1月 ~ 西暦 2019年 7月

※第1希望の場合は、採用通知に記載された期間を記載してください。

※第2・第3希望の場合は、応募申請時の期間を記載してください。

- 支援期間には、語学研修(ESLコース)や入学ガイダンス等の期間は含まれず、大学入学準備コース(ファウンデーションコース)の授業開始日以降の期間です。

- (4) 大学入学準備コース学事日程等の状況

※2. (2) 学年暦と一致します。なお、機構で確認の上、支援期間を修正することがあります。

・開始日(入学準備コースの授業開始日) : 2019年1月5日

・学事日程の詳細 :

オリエンテーション : 2019年1月3~4日

第1学期 授業 : 2019年1月5日~3月3日

試験 : 2019年3月4日

第2学期 授業開始 : 2019年3月6日

イースター休暇 : 2019年3月18日~4月2日

授業終了 : 2019年5月19日

試験 : 2019年5月22日~5月26日

第3学期 授業 : 2019年5月30日~7月21日

試験 : 2019年7月24日~7月28日

・入学準備コース授業料納付時期 :

例) 12月中に一括納付

2. 添付資料(※和訳も添付すること)

- (1) 大学入学準備コース在学証明書

- 本紙に添付して提出

※以下2月・3月支援開始者のみ選択可。

- 在籍期間に記載された入学許可書を添付しました。在学証明書・履修証明書については後日提出します。(提出予定日 : 月 日頃)

- (2) 学年暦(アカデミックカレンダー)

- 本紙に添付して提出

- (3) 退職証明書(※該当者のみ)

- 該当なし

- 本紙に添付して提出

添付漏れがないよう注意してください。すべてが確認できないと支援を開始できません。

(留意事項)

- 大学入学準備コースを修了後学位取得のための正規課程に進学した場合は、改めて「支援開始に係る届出書(正規課程)」(様式D-1)を提出してください。
- 本紙の提出確認がない場合、奨学金の支給開始ができませんので、注意してください。
- 必要書類が全て提出されたことを確認してから支援を開始します。書類の提出時期によっては、授業開始月に奨学金を支給できない場合がありますが、その際は後日まとめて支給します。但し、年度最終締切(2月下旬)までに申請が完了しなかった場合は、当該年度3月分までの奨学金は支給できませんのでご注意ください。
- 2・3月支援開始者については、入学許可書の提出により支援の開始が可能です。但し、後日在学証明書・履修証明書を提出する必要があり、その際支給対象でないことが判明した場合は奨学金を返納していただく可能性があります。また、申請締切日にご注意ください。
- 支援期間等の変更については、必ず承認を得た上で本紙を提出してください。

【記入例】

2018-2019様式E

入力必要箇所

【重要】記載誤り、記入・選択漏れ、署名・捺印漏れがあると受理できないので、全ての項目について誤り等の無いよう正確に記入してください。

西暦 2018 年 9 月 30 日

海外留学支援制度（学部学位取得型）奨学金支給申請兼学修報告書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

【重要】支給対象月について、1月につき1枚作成してください。
(例:9月分で1枚、10月分で1枚、それぞれに作成)

個人番号 B1899999999

氏名 機構 海子

連絡人(保護者) 氏名 機構 太郎

印
機
構

標記について、下記のとおり 2018 年 10 月、留学先大学に在籍し、学修に従事しますので、奨学金の支給を申請します。

なお、記載事項に変更が生じた場合には速やかに連絡するとともに、一時不在等により当月の奨学金受給資格を喪失した場合には、受給後であっても、奨学金を返納します。

選択を忘れた場合、奨学金を支給できませんので忘れずにチェックしてください。

留学先大学・学部名	ジャッソ大学 教養学部	国・地域名及び都市名	アメリカ合衆国・ニューヨーク市
支給申請奨学金額	118,000 円 (18 年 10 月 分)	留学先大学での在籍課程・身分	学士課程/入学準備コース
当該月の一時不在・帰国予定	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (※様式Hを添付すること。)		
休学予定	<input checked="" type="checkbox"/> なし ※休学した場合、支援は打ち切りとなりますのでご注意ください。		
当月の学修予定 (授業科目の受講予定等を詳細に。別紙を添付しても構いません。)			

選択を忘れた場合、奨学金を支給できませんので忘れずにチェックしてください

申請する月の学修の予定を記載します。

例は10月分なので、10月の学修計画、受講予定や自身が力を入れたいことなどを記載することになります。

前月の学修成果

開始月は記入不要です。
開始月以外の月は、前月の学修状況を報告してください。
例は10月分の奨学金支給申請なので、9月の学修内容を報告することになります。

(注) 氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。なお、1ページで収まらない場合は適宜ページを追加して構いません。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【新規採用者用記入例】

【重要】記載事項に漏れや誤りがある場合や、請求額の根拠を確認できない場合には受理できないので注意してください。

西暦 2019年 2月 10日

平成30年度海外留学支援制度（学部学位取得型）授業料支給申請書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

入力箇所	プルダウン 選択式
------	--------------

個人番号 B18999999999

氏名 機構 海子

機

連絡人(保護者) 氏名 機構 太郎

標記について、別紙計算書に基づき、下記のとおり平成30年度授業料の支給を申請します。なお、記載事項に変更が生じた場合には速やかに連絡するとともに、受給資格を喪失した場合には、受給後であっても、授業料を返納します。

記

各自の留学先大学での「学年」における申請回次です。

2018年4月～2019年3月の期間における申請回次です。

1. 申請基本情報

留学先大学・学部名	ジャッソ大学 教養学部	国・地域及び都市名	アメリカ合衆国 (ニューヨーク市)	今回の申請区分	
				1 学年 2 回目	平成30年度 (2018/4～2019/3) 2 回目

2. 申請内容

(1) 申請区分 **新規採用者**

様式F-2で算出した、当該年度分(A)の金額をそのまま転記してください。※小数点以下もそのまま転記してください。

通貨単位	平成30年度申請対象額 (様式F-2 (A) の額)	円換算率 (H30)	円換算額 (円) (自動計算)
USD	20300.35	112	2,273,639

- ① 「平成30年度申請対象額」は、様式F-2の「(A) 平成30年度申請対象額」の値を入力してください。
- ② 円換算率は、「出納管理事務規程(平成30年度版)」に基づいて算出された値です。
- ③ 学年・年度ともに上限は2,500,000円です。

この金額の内、「各学年250万円以内」「各年度(4月～3月)250万円以内」両方の条件を満たす金額が、支給申請額です。以下3. で計算します。なお、日本円換算時は小数点以下を切り捨てます。

3. 支給申請実績

旧学年平成29年度申請済額	円	申請可能残額	— 円
旧学年平成30年度当初繰越額 (機構からの通知額)	円		
平成30年度支給済額	1,000,000 円	申請可能残額①	1,500,000 円
旧学年分 (継続採用者のみ)	円	申請可能残額②	— 円
新学年分 (含新規採用者)	1,000,000 円	申請可能残額③	1,500,000 円

継続採用者のみ (金額一致)

4. 今回の支給申請額 (自動計算)

1,500,000	円
-----------	---

この欄に、平成30年度(2018年4月～2019年3月)の期間内に、既に機構に申請した授業料の金額を入力します。第1回目の申請時は、この欄は「0円」となります。

5. 添付資料等の確認

授業料計算書 (様式F-2)	■ 添付あり
請求書 (様式F-3)	■ 添付あり
領収書 (様式F-4)	□ 添付あり

「2. 申請内容(2)」で算出した円換算額のうち、「3. 支給申請実績」で示された申請可能残額の範囲内で支給します。この例では、円換算額は2,273,639円ですが、既に平成30年度第1回目の支給申請で1,000,000円を申請済なので、今回の支給申請は1,500,000円がとなります(年度・学年で250万円が上限)。

- (注) 氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。
- (注) 平成30年度とは、平成30年4月～平成31年3月までの期間です。
- (注) 費目のわかる請求書を必ず提出してください(様式F-3に貼付)。また、授業料納付後は、留学先大学が発行した領収書を提出してください(様式F-4に貼付)。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【新規採用者用記入例】

自己申告に基づく概算払いはできません。大学が発行する請求書により、確定した請求額を確認してから送金手続きを進めます。

平成30年度授業料計算書

採用時に通知されたBまたはFで始まる個人番号を入力してください。

ここには、採用通知に記載のあった総支援期間及び支援月数を記入します。

個	氏名	留学期間(支援期間)		支援月数
B1899999999	機構 海子	2018/9/1	~ 2022/8/31	48

大学・学部	年次	今回申請する授業料の対象学期及び期間
ジャッソ大学 教養学部	1	2018-2019 学年秋・冬・春学期 (2018年9月~2019年6月)

必ず申請区分を選択してください。

例えば、継続採用者が、「旧学年分」と「新学年分」の授業料を一度に申請することはできません。申請区分ごとに申請書一式を作成してください。

○支給申請区分及び対象

今回の申請区分:	新規採用者
----------	-------

【注意】「申請区分」毎に分けて申請を行ってください。

申請区分 (※自動入力)	費目 (請求書表記)	費目 (和訳)	通貨 単位	金額	備考
新規採用者	Tuition for Fall 2018 to Spring 2019	2018-2019学年秋・冬・春学期授業料	USD	44,000.50	
	JASSO University Award for AY2018-2019	2018年度JASSO大学学業奨励金	USD	-15,000.00	学業奨励金が授業料負担額から控除される

対象となる経費、かつ自己負担分のみが支援の対象となります。費用毎の明細を必ず記入してください。
※現地額については、小数点以下も四捨五入等せずそのまま記載してください。

今回申請する授業料の対象学期及び期間を、会計年度毎に区切り、各年度の月数を入力します。
この例では、「2018-2019 秋・冬・春学期(2018年9月~2019年6月)」の授業料なので、平成30年度月数は「7」、平成31年度月数は「3」になります。

授業料の請求期間が会計年度(4月~3月)をまたがる場合は、会計年度ごとに対象額を算出します。
この場合、当該年度分(A)の金額が、今回の申請の対象となります。
次年度分(B)の金額については、新年度(4月)に機構が支給額を算出し、送金します。

○支給申請額の算出(現地通貨額)

自動入力されます。

申請区分	授業料対象期間		合計額	通貨単位: USD	
	年度別	総月数 (a)+(b)		対象額(年度別)	合計額 × (c)/(d)
<input checked="" type="checkbox"/> 新規採用者 / 継続採用者 【新学年】	平成30年度月数 (対象期間のうち2019年3月までの月数)	(a) 7	29,000.50	(A) 平成30年度 申請対象額	20,300.35
	平成31年度月数 (対象期間のうち2019年4月以降の月数)	(b) 3		(B) 平成31年度 申請対象額	8,700.15
<input type="checkbox"/> 継続採用者 【旧学年】	平成30年度(新たな学年に進級する前の期間) ※2018年4月以降に開始する学期が対象です。		15,000.9	(A) 平成30年度 申請対象額	15,000.9

※「(A)平成30年度申請対象額」については、申請毎に支給します。「(B)平成31年度申請対象額」については、新年度(4月)になってから送金します。

授業料の支給を申請する者は、大学等から授業料の請求を受けるたびに機構に提出してください。
2018-2019様式F-1

【継続採用者用記入例】

【重要】記載事項に漏れや誤りがある場合や、請求額の根拠を確認できない場合には受理できないので注意してください。

2018年4月20日

平成30年度海外留学支援制度（学部学位取得型）授業料支給申請書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

入力箇所 **プルダウン
選択式**

個人番号 B17999999999
氏名 機構 海子 **機印**
連絡人(保護者) 氏名 機構 太郎

進級前は「旧学年分」、進級後は「新学年分」を選択してください。
【重要】
「旧学年分」授業料であっても、2018年3月までの期間を対象とした授業料は支給申請を締め切っているため、今後申請することはできません。

下記のとおり平成30年度授業料の支給を申請します。
は速やかに連絡するとともに、受給資格を喪失したと返納します。

記 各自の留学先大学での「学年」における申請回数です。

2018年4月～2019年3月の期間における申請回数です。

留学先大学・学部名	ジャッソ大学 教養学部	国・地域及び都市名	アメリカ合衆国 (ニューヨーク市)	今回の申請区分	1 学年 3 回目	平成30年度 (2018/4～2019/3) 1 回目
-----------	-------------	-----------	-------------------	---------	-----------	-----------------------------

2. 申請内容

(1) 申請区分 **継続採用者 (旧学年)**

様式F-2で算出した、当該年度分(A)の金額をそのまま転記してください。※小数点以下もそのまま転記してください。

(2) 通貨単位	平成30年度申請対象額 (様式F-2 (A) の額)	円換算率 (H30)	円換算額 (円) (自動計算)
USD	15000.86	112	1,680,096

- ① 「平成30年度申請対象額」は、様式F-2 「(A) 平成30年度申請対象額」と一致します。
- ② 円換算率は、「出納管理事務規程第14条 (※平成30年度版) に基づいてください。
- ③ 学年・年度ともに上限は2,500,000円です。

年度とともに円換算率が変わるので、最新の円換算率で算出してください。なお、日本円換算時は小数点以下を切り捨てます。

3. 支給申請実績

旧学年平成29年度申請済額	2,000,000 円	申請可能残額	500,000 円	継続採用者のみ
旧学年平成30年度当初繰越額 (機構からの通知額)				
平成30年度支給済額	500,000 円	申請		
旧学年分 (継続採用者のみ)	0 円	申請		
新学年分 (含新規採用者)		申請		
旧学年分 (4月支給額)	500,000 円			

この例では、旧学年(1学年)の授業料を平成29年度中に200万円申請済であり、また、平成30年度初めての申請となります。

旧学年(1学年)の授業料申請額のうち、年度をまたいで支給された金額を記入します。この場合、200万円のうち、50万円が平成30年4月に支給されたことを示しています。年度末の通知文書の(A)の金額です。

4. 今回の支給申請額 (自動計算)

500,000 円

5. 添付資料等の確認

授業料計算書 (様式F-2)	<input checked="" type="checkbox"/> 添付あり
請求書 (様式F-3)	<input checked="" type="checkbox"/> 添付あり
領収書 (様式F-4)	<input type="checkbox"/> 添付あり <input checked="" type="checkbox"/> 後日送付 函授授業料納付後速やかに提出してください。

・大学から請求された授業料は1,680,096円ですが、平成29年度に旧学年の授業料200万円分の支給申請を行っているため、旧学年の授業料申請可能残額は50万円が上限となります(学年250万円の上限)。
・新学年に進級した場合、平成30年度内に200万円まで申請することが可能です(年度250万円の上限)

(注) 氏名欄 (注) 平成3 (注) 費目の 大学が **【補足】**新学年の授業料支給申請について ください。 留学先 対し、必要

※ご記入いた 対し、必要 に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【継続採用者用記入例】

自己申告に基づく概算払いはできません。大学が発行する請求書により、確定した請求額を確認してから送金手続きを進めます。

平成30年度授業料計算書

ここには、採用通知に記載のあった総支援期間及び支援月数を記入します。

個人番号	氏名	留学期間(支援期間)		支援月数
B1899999999	機構 海子	2017/9/1	~ 2021/8/31	48

大学・学部	年次	今回申請する授業料の対象学期及び期間
ジャッソ大学 教養学部	1	2018-2019 春夏学期 (2018年4月~2019年8月)

○支給申請区分及び対象

必ず申請区分を選択してください。

例えば、継続採用者が、「旧学年分」と「新学年分」の授業料を一度に申請することはできません。申請区分ごとに申請書一式を作成してください。

今回の申請区分: **継続採用者【旧学年】**

【注意】「申請区分」毎に分けて申請を行ってください。

申請区分 (※自動入力)	費目 (請求書表記)	費目 (和訳)	通貨 単位	金額	備考
継続採用者【旧学年】	Tuition for for Spring Summer AY2018-2019	2018-2019学年度春夏学期授業料	USD	15,000.86	

対象となる経費、かつ自己負担分のみが支援の対象となります。費用毎の明細を必ず記入してください。
※現地額については、小数点以下も四捨五入等せずそのまま記載してください。

継続採用者が、**2018年4月以降に新たに開始した旧学年の学期**の授業料を申請する場合は、この区分にチェックを入れてください。

この金額から、上限250万円の範囲内で支給します。具体的な金額は、様式F-1で算出します。

○支給申請額の算出(現地通貨額)

自動入力されます。

申請区分	授業料対象期間		合計額	通貨単位: USD	
	年度別	総月数 (a)+(b)		対象額(年度別)	合計額 × (c)/(d)
<input type="checkbox"/> 新規採用者 <input type="checkbox"/> 継続採用者【新学年】	平成30年度月数 (対象期間のうち2019年3月までの月数)	(a)	0	(A) 平成30年度申請対象額	0
	平成31年度月数 (対象期間のうち2019年4月以降の月数)	(b)		(B) 平成31年度申請対象額	0
<input checked="" type="checkbox"/> 継続採用者【旧学年】	平成30年度(新たな学年に進級する前の期間) ※2018年4月以降に開始する学期が対象です。		15000.86	(A) 平成30年度申請対象額	15000.86

※「(A)平成30年度申請対象額」については、申請毎に支給します。「(B)平成31年度申請対象額」については、新年度(4月)になってから送金します。

平成30年度外国貨幣円換算率(「出納管理事務規程第14条及び第16条に規定する外国貨幣換算率を定める等の件(平成29年12月26日財務省告示第348号)」から計算)

通貨コード	通貨名	国地域名	30年度換算率(円) (1通貨単位当たり)
£	UKポンド	イギリス	143
€	ユーロ	欧州連合(EU)	124
AED	ディルハム	アラブ首長国連邦	31
AFN	アフガニー	アフガニスタン	1.65
ALL	レク	アルバニア	0.92
AMD	ドラム	アルメニア	0.23
AOA	クワンザ	アンゴラ	0.68
ARS	アルゼンチン・ペソ	アルゼンチン	6.93
AUD	オーストラリア・ドル	オーストラリア	86
AZN	アゼルバイジャン・マナト	アゼルバイジャン	65
BAM	コンヴェルティビルナ・マルカ	ボスニア・ヘルツェゴビナ	63
BBD	バルバドス・ドル	バルバドス	56
BDT	タカ	バングラデシュ	1.4
BGN	レヴ	ブルガリア	63
BHD	バーレーン・ディナール	バーレーン	298
BND	ブルネイ・ドル	ブルネイ	80
BOB	ボリビア・ノ	ボリビア	16
BRL	ヘアル	ブラジル	35
BWP	プラ	ボツワナ	11
BYR	ベラルーシ・ルーブル	ベラルーシ	58
CAD	カナダ・ドル	カナダ	86
CDF	コンゴ・フラン	コンゴ民主共和国	0.079
CFAフラン	CFAフラン	ガボン	0.19
CFAフラン	CFAフラン	カメルーン	0.19
CFAフラン	CFAフラン	コートジボワール	0.19
CFAフラン	CFAフラン	セネガル	0.19
CFAフラン	CFAフラン	ブルキナファソ	0.19
CFAフラン	CFAフラン	ベナン	0.19
CFAフラン	CFAフラン	マリ	0.19
CHF	スイス・フラン	スイス	113
CLP	チリ・ペソ	チリ	0.17
CNY	人民元	中華人民共和国	16
COP	コロンビア・ペソ	コロンビア	0.038
CRC	コスタリカ・コロン	コスタリカ	0.2
CSD	セルビア・ディナール	セルビア	1.02
CUP	キューバ・ペソ	キューバ	112
CZK	コルナ	チェコ	4.69
DJF	ジブチ・フラン	ジブチ	0.63
DKK	デンマーク・クローネ	デンマーク	17
DOP	ドミニカ・ペソ	ドミニカ共和国	2.37
DZD	アルジェリア・ディナール	アルジェリア	1
EGP	エジプト・ポンド	エジプト	6.27
ETB	ブル	エチオピア	4.81
FJD	フィジー・ドル	フィジー	54
GEL	ラリ	ジョージア	45
GHS	セディ	ガーナ	26
GNF	ギニア・フラン	ギニア	0.012
GTQ	ケツツアル	グアテマラ	15
HKD	香港ドル	香港	14
HNL	レンピラ	ホンジュラス	4.76
HRK	クーナ	クロアチア	17
HTG	グールド	ハイチ	1.7
HUF	フォリント	ハンガリー	0.4

通貨コード	通貨名	国地域名	30年度換算率(円) (1通貨単位当たり)
IDR	ルピア	インドネシア	0.0084
ILS	新シェケル	イスラエル	31
INR	インド・ルピー	インド	1.71
IQD	イラク・ディナール	イラク	0.095
IRR	イラン・リアル	イラン	0.0034
ISK	アイスランド・クローネ	アイスランド	1.03
JMD	ジャマイカ・ドル	ジャマイカ	0.88
JOD	ヨルダン・ディナール	ヨルダン	158
KES	ケニア・シリング	ケニア	1.09
KGS	キルギス・ソム	キルギス	1.63
KHR	リエル	カンボジア	0.028
KRW	ウォン	大韓民国	0.098
KWD	クウェート・ディナール	クウェート	368
KZT	テンゲ	カザフスタン	0.34
LAK	キップ	ラオス	0.014
LBP	レバノン・ポンド	レバノン	0.074
LKR	スリランカ・ルピー	スリランカ	0.74
LYD	リビア・ディナール	リビア	80
MAD	ディラム	モロッコ	11
MDL	モルドバ・レイ	モルドバ	5.91
MGA	アリアリ	マダガスカル	0.036
MKD	デナル	マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	2.01
MMK	チャット	ミャンマー	0.082
MNT	トウグリク	モンゴル国	0.046
MRO	ウギア	モーリタニア	0.31
MUR	モーリシャス・ルピー	モーリシャス	3.19
MVR	ルフィヤ	モルディブ	7.36
MWK	マラウイ・クワチャ	マラウイ	0.15
MXN	メキシコ・ペソ	メキシコ	5.86
MYR	リンギット	マレーシア	26
MZN	メティカル	モザンビーク	1.71
NAD	ナミビア・ドル	ナミビア	8.38
NGN	ナイラ	ナイジェリア	0.37
NIO	ニカラグア・コルドバ	ニカラグア	3.76
NOK	ノルウェー・クローネ	ノルウェー	13
NPR	ネパール・ルピー	ネパール	1.07
NZD	ニュージーランド・ドル	ニュージーランド	80
OMR	オマーン・リアル	オマーン	292
PAB	バルボア	パナマ	112
PEN	ヌエボ・ソル	ペルー	34
PGK	キナ	パプアニューギニア	35
PHP	フィリピン・ペソ	フィリピン	2.23
PKR	パキスタン・ルピー	パキスタン	1.09
PLN	ズロティ	ポーランド	29
PYG	ガラニ	パラグアイ	0.02
QAR	カタール・リヤル	カタール	31
RON	レイ	ルーマニア	27
RUB	ルーブル	ロシア	1.9
RWF	ルワンダ・フラン	ルワンダ	0.13
SAR	サウジアラビア・リヤル	サウジアラビア	31
SBD	ソロモン諸島ドル	ソロモン諸島	14
SDG	スーダン・ポンド	スーダン	6.77
SEK	スウェーデン・クローネ	スウェーデン	13
SGD	シンガポール・ドル	シンガポール	80
SSP	南スーダン・ポンド	南スーダン	1.07
SVC	サルバドル・コロン	エルサルバドル	13
SYR	シリア・ポンド	シリア	0.22

通貨コード	通貨名	国地域名	30年度換算率(円) (1通貨単位当たり)
THB	バーツ	タイ	3.26
TJS	ソモニ	タジキスタン	13
TMT	トルクメニスタン・マナト	トルクメニスタン	32
TND	チュニジア・ディナール	チュニジア	47
TOP	パ・アング	トンガ	51
TRY	新トルコリラ	トルコ	31
TTD	トリニダード・トバゴ・ドル	トリニダード・トバゴ	17
TZS	タンザニア・シリング	タンザニア	0.05
UAH	グリブナ	ウクライナ	4.23
UGX	ウガンダ・シリング	ウガンダ	0.031
USD	アメリカ合衆国ドル	アメリカ合衆国	112
UYU	ウルグアイ・ペソ	ウルグアイ	3.92
UZS	スム	ウズベキスタン	0.014
VEF	ボリバル	ベネズエラ	0.038
VND	ドン	ベトナム	0.0049
VUV	バツ	バヌアツ	1.02
WST	タラ	サモア	44
YER	イエメン・リアル	イエメン	0.45
ZAR	ランド	南アフリカ共和国	8.41
ZMK	クワチャ	ザンビア	12
エクアドル・ドル	エクアドル・ドル	エクアドル	112
バチカン・ユーロ	バチカン・ユーロ	バチカン	124
パラオ・ドル	パラオ・ドル	パラオ	112
マーシャル・ドル	マーシャル・ドル	マーシャル	112
ミクロネシア・ドル	ミクロネシア・ドル	ミクロネシア	112
東ティモール・ドル	東ティモール・ドル	東ティモール	112

【記入例】
入力必要箇所

【重要】※不備、確認事項、記載誤りがある場合は送金できません。

・和訳を必ず付してください。
・費目の名称から支援可否を判断できない場合は、別途、説明資料を追加提出いただきます("Tuition"以外の経費を申請する場合は、あらかじめ資料を添付いただくとスムーズです)。

授業料請求書貼付用

個人番号	氏名	留学先大学
B1899999999	機構 海子	ジャッソ大学

請求書添付例

① University of JASSO		
② Invoice (請求書)		
		Date
		③ Umiko Kiko
Term	Description	Amount (\$)
2018/9	Entrance fee	***
④ 2018/9 - 2019/6	(2018-2019年度年間授業料) Tuition for Fall 2018 to Spring 2019	44,000.50
④ 2018/9 - 2019/6	(2018-2019年度JASSO大学学業奨励金) JASSO University Award for AY2018-2019	⑤ (15,000.00)
2018/9 - 2019/8	Housing	***
2018/9 - 2019/8	Student insurance	***
④本制度の支援対象となる経費のみをハイライトし、和訳を付してください。上の例では、入学料、寮費、保険料は支援対象外であるため、ハイライトや和訳は不要です。また、学業奨励金15,000ドル分が授業料授業料負担額から控除されているので、ハイライトが必要です。これらのハイライトした費目を様式F-2に転記して、授業料を計算します。		合計 ****
① 担当者手書きサイン		① 学校印
① 担当者名・役職		

請求書確認項目

- ① 留学先機関が発行したものである
→レターヘッド、担当者名・サイン、学校印等、留学先機関名が確認できる。
- ② 正式な請求書である
→請求書が発行されない場合、最終的な支払額を示した書類を提出してください。
- ③ 申請者(受給者)宛ての請求書である
→申請者(受給者)本人の氏名が確認できる。
- ④ 請求内容が本制度の対象経費であることがわかる
→請求する経費が本制度の対象経費であるかが確認できるよう、費目(Tuition等)をハイライトしてください。費目が明記されていない書類は受理できません。
- ⑤ 現地通貨で金額が明記されている
→円換算の請求書を発行すると手数料を含むことが多いため、現地通貨の請求額を申請してください。
- ⑥ 授業料免除額を含んでいない
→請求額について、本人が支払いをしている領収書の提出も必須です。

【記入例】

2019 2019様式F-4

入力必要箇所

領収書については事後的提出を認めていますので、大学に授業料を納付するごとに領収書を提出してください。

授業料領収書貼付用紙

領収書を提出しない場合には、既に支給した授業料を返納いただきます。

個人番号	氏名	留学先大学
B18999999999	機構 海子	ジャッソ大学

領収書添付例

Receipt		Date
Name of the School:	① University of JASSO	
Name of the Student:	② Umiko Kiko	
Purpose of payment:	③ (2018-2019年度秋・冬・春学期授業料) Tuition for Fall 2018 to Spring 2019	
Amount:	④ \$29000.50	
Amount paid:	④ \$29000.50	

Received by (① 担当者名、役職)

(担当者サイン)

①
学校印

領収書確認項目

- ① 請求書と同じ発行元からの領収書であることが確認できる
- ② 申請者(受給者)宛ての領収書である
- ③ 請求内容と費目が一致することが確認できる
- ④ 支払った金額が請求額と合致することがわかる(現地通貨額)

海外留学支援制度（学部学位取得型）支援・採用辞退届

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B18999999999

氏名 機構 海子

機
印
構

連絡人（保護者）氏名機構 太郎

標記について、下記のとおり届け出ます。

記

留学先大学名・学部名	ジャッソ大学 教養学部	国・地域名及び都市名	アメリカ合衆国（ニューヨーク市）
支援期間（西暦）	2018年 9月 15日 ~	2022年 8月 31日	
辞退時期	支援開始前	/	支援期間中（2019年 3月 31日付）
返納の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（注）	辞退時期 ①支援開始前・支援期間中の区分を選択してください。 ②支援期間中の場合は、辞退年月日を記入してください。	
資料添付	<input checked="" type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 添付しました（ ）		
辞退理由	（辞退に至った経緯や判断について、差し支えない範囲で具体的に記述してください） <input type="checkbox"/> 2019年4月の春学期から、留学先大学の独自奨学金制度に採用されることが決まり、留学先大学での奨学金では併給が認められていないため。本制度と大学独自奨学金の条件を比較検討したところ、大学独自奨学金は授業料の全額免除等を含んでいるなど、総合的に判断すると本制度よりも好条件と考えたため。		

注 返納が生じる場合は、別途、手引きに基づき必要書類を提出してください。（※書類は和訳すること）。

※ 氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【重要】記載の誤り、記入・選択漏れ、署名又は押印漏れが目立つので、全ての項目について誤り等の無いよう正確に記入してください(受理できないことがあります)。

西暦 2019 年 1 月 20 日

海外留学支援制度 (学部学位取得型)
留学先国・地域一時不在届

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

派遣学生の皆様の安全のため、外務省海外安全ホームページにて「レベル2: 不要不急の渡航はやめてください」以上に該当する地域には、渡航を許可いたしません。

個人番号 B1899999999

氏名 機構 海子

機印

連絡人(保護者)氏名 機構 太郎

標記について、下記のとおり申請します。

正課の授業による渡航の場合は、注1に掲げる資料を必ず添付してください。
正課の授業による渡航以外で1か月丸々不在にする月及び正課の授業による渡航であっても1か月丸々日本に滞在する月は、奨学金支給対象となりません。

留学先大学名・学部名	ジャクソン大学 教養学部	国・地域名及び都市名	アメリカ合衆国 (ニューヨーク市)
不在期間 (西暦)	2019 年 2 月 1 日 ~	2019 年 3 月 1 日	
不在の理由	<input type="checkbox"/> 帰省 <input type="checkbox"/> 旅行 <input checked="" type="checkbox"/> 正課の授業上必要な渡航 (注1) <input type="checkbox"/> その他 ()		
渡航先安全レベル (外務省)	<input checked="" type="checkbox"/> 外務省海外安全ホームページにて「レベル2: 不要不急の渡航はやめてください」以上に該当しません。		
返納の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (注2)		
資料添付	<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 添付しました (授業のシラバス (スケジュールあり)、履修証明書)		
不在時の連絡先	国・地域名: フランス 都市名: パリ 住所: ABC Hotel, 00, XYZ Avenue, 999999, Paris 電話: 090-xxxx-yyyy (国際通話可) FAX: +00-99999999 (ホテル) Email: umiko@kikounet.com		

注 1 正課の授業上必要な渡航により一時不在にする場合は、①講義のシラバス等、渡航の概要がわかる書類及び②当該講義を履修していることがわかる証明書等大学発行の書類を添付してください。

注 2 返納が生じる場合は、別途、手引きに基づき必要書類を提出してください。
(※書類は和訳すること)。

※ 氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

海外留学支援制度（学部学位取得型）支援期間変更届

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B18999999999

氏名 機構 海子

機
構
印

連絡人（保護者）氏名 機構 太郎

標記について、下記のとおり申請します。

記

※支援期間の延長はできません

留学先大学・学部名	ジャッソ大学 教養学部	国・地域名及び都市名	アメリカ合衆国（ニューヨーク市）
変更前の期間	2018 年 10 月 1 日 ~	2022 年 9 月 30 日	
変更後の期間	2019 年 2 月 1 日 ~	2023 年 1 月 31 日	
返納の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（注1）		
資料添付	<input checked="" type="checkbox"/> 添付しました（注2）		
変更理由	必ず該当を チェックしてくだ さい。 ビザの手続きその他渡航準備の都合上、入学時期を半期遅らせることにしました。新しい入学予定年月の書かれた入学許可書ほか、必要書類を添付しました。なお、返納はありません。		

注 1 返納が生じる場合は、別途、手引きに基づき必要書類を提出してください。
（※書類は和訳すること）。

注 2 以下の書類を添付してください。

- ・ 入学許可書等、変更後の入学年月がわかる書類（和訳すること）。
なお、当初の決定月数を超えることはできない。
- ・ 提出済み申請書類の写しの変更部分に朱記・訂正したもの。
- ・ 変更部分を反映した新たな申請書類。

※氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

海外留学支援制度（学部学位取得型）各種変更届

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B18999999999

氏名 機構 海子

機構印

連絡人（保護者）氏名 機構 太郎

標記について、下記のとおり申請します。

記

留学先大学・学部名	ジャッソ大学 教養学部	国・地域名及び都市名	アメリカ合衆国（ニューヨーク市）
変更項目	連絡人（保護者）の変更		
変更前	機構 太郎		
変更後	機構 花子		
返納の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（注3）		
資料添付	<input checked="" type="checkbox"/> 添付しました（注4）		
必ず該当をチェックしてください。	現連絡人（保護者）の海外赴任が決まったことから、連絡人を日本国内在住の家族に変更します。		
変更理由			

注 1 応募時の申請書類の記載事項に変更が生じた場合は、必ず届出てください。

注 2 変更により、派遣学生の適格要件を欠いた場合には支援終了となります。

注 3 返納が生じる場合は、別途、手引きに基づき必要書類を提出してください。（※書類は和訳すること）。

注 4 以下の書類を添付してください。

- ・ 提出済み申請書類（出願書類）の写しの変更部分に朱記・訂正したもの。
- ・ 変更部分を反映した新たな申請書類。

※この外、必要に応じて資料の提出を求めることがあります。

※ 氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

海外留学支援制度（学部学位取得型）に係る留学状況年次報告書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号B18999999999

氏名 機構 海子

連絡人（保護者）氏名 機構 太郎

機
印

標記について、下記のとおり報告します。

記

1. 基本情報

留学先大学名/入学準備教育機関名	ジャッソ大学	国・地域名及び都市名	アメリカ合衆国 (ニューヨーク市)
学部・コース名	教養学部	留学先大学での在籍課程・身分	学士課程/入学準備コース
支援期間（西暦）	2018 年 9 月 ~ 2022 年 7 月		
報告対象期間（西暦）	2018 年 9 月 ~ 2019 年 8 月		

2. 学修成果の経過報告

3. 今後の留学方針

(注) 留学先大学が発行する「成績証明書」を添付すること。

(注) スペースが足りない場合は、適宜行を追加して構わない。

※ 氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

入力必要箇所
【記入例】 □

【準備コース修了者記入例】

2018-2019様式
西暦 2018 年 7 月 30 日

海外留学支援制度（学部学位取得型）に係る留学成果報告書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B1799999999

氏名 機構 海子

連絡人（保護者）氏名 機構 太郎

機印

標記について、下記のとおり報告します。

記

1. 基本情報

留学先大学名	支援大学	国・地域名 及び都市名	英国・ロンドン
学部・コース名	支援大学 学士課程入学準備コース	今回修了した課程	学士課程/入学準備コース
支援期間（西暦）	2017 年 9 月 ~ 2018 年 7 月	支援月数	11 か月
取得学位名（予定含む）		学位取得に要した期間	
学位取得状況	その他詳細説明：		
学位記又は準備コース修了証提出状況	本紙に添付		

2. 学修の概要（学士課程/準備コースで学んだことや卒業論文の概要等学修の成果を示す事項）

準備コース修了者については、当該箇所は記載不要です。

3. 留学終了後の所感

4. 今後の方針

(注) 成績証明書及び学位記（写し）を添付すること。

(注) 「学位取得状況」「学位記提出状況」欄はプルダウンから選択すること。

(注) スペースが足りない場合は、適宜行を追加して構わない。

※ 氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

入力必要箇所
【記入例】 □

【正規課程修了者記入例】

2018-2019様式
西暦 2022 年 7 月 30 日

海外留学支援制度（学部学位取得型）に係る留学成果報告書

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B1899999999

氏名 機構 海子

連絡人（保護者）氏名 機構 太郎

機印

標記について、下記のとおり報告します。

記

1. 基本情報

留学先大学名	ジャッソ大学	国・地域名 及び都市名	アメリカ合衆国 (ニューヨーク市)
学部・コース名	教養学部 経済学コース	今回修了した課程	学士課程/入学準備コース
支援期間（西暦）	2018 年 9 月 ~ 2022 年 7 月	支援月数	47 か月
取得学位名（予定含む）	Bachelor of Arts in Economics	学位取得に要した期間	4年
学位取得状況	学位取得・学位記発行待ち その他詳細説明：		
学位記又は準備コース修了証提出状況	本紙に添付		

2. 学修の概要（学士課程/準備コースで学んだことや卒業論文の概要等学修の成果を示す事項）

Blank area for reporting the details of the study (summary of the thesis, etc.).

3. 留学終了後の所感

4. 今後の方針

(注) 成績証明書及び学位記（写し）を添付すること。

(注) 「学位取得状況」「学位記提出状況」欄はプルダウンから選択すること。

(注) スペースが足りない場合は、適宜行を追加して構わない。

※ 氏名欄は自署の場合は押印を省略できるが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印すること。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。

【記入例】

西暦 2018 年 8 月 5 日

海外留学支援制度（学部学位取得型）奨学金等受給証明書発行依頼

独立行政法人日本学生支援機構 理事長 殿

個人番号 B18999999999

氏名 機構 海子

連絡人氏名 機構 太郎

機印
構

標記について、下記のとおり受給証明書の発行を依頼します。

記

1. 支給対象者の氏名（漢字） 機構 海子

2. 支給対象者の氏名（英字） UMIKO KIKO

3. 国籍 日本

4. 留学先大学の所在する国・地域名 アメリカ合衆国

5. 留学先大学名（英字） University of JASSO

6. 発行依頼理由

査証申請のため

（注）発行に時間を有する場合がありますため、事由が生じた場合は速やかに提出すること。

（注）氏名は必ず漢字と英字両方を記載すること。

（注）証明書は、日英併記となります。その他の言語には対応していません。

（注）奨学金（月額）及び授業料（上限額）については、指定がない場合、日本円で記載します。

（注）発行した受給証明書（1部）は国内連絡人住所に郵送します。

（注）氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず捺印してください。

※ご記入いただいた情報は、本制度実施のため利用されます。大学・在外公館・行政機関・公益法人等に対し、必要に応じて提供され、その他の目的には利用されません。